

窓口配布用広告掲載封筒の無償提供業務 質問と回答

No.	質問	回答
1	印刷の色数表記がないが、任意でよいか。	任意で結構ですが、募集要項の「4 提出書類」,「※提出書類作成に関する注意点」,「<②完成封筒の見本について>」に記載の通り、ユニバーサルデザインに配慮してください。
2	封筒設置窓口それぞれにおける年間設置部数の内訳は。	平成28年2月から平成29年1月にかけての実績を別表に示します。
3	「窓口配布用広告掲載封筒仕様書」の【別表1】封筒規格において、「当初予定部数を変更する場合は、両者協議の上で決定する」とあるが、過去に応募部数10%以上の追加あるいは削減の必要はあったか。また、その場合、どのように対処したか。	実際の事務においては、初回納入時に当初予定部数のすべてを1回で納入するのではなく、あらかじめ事業者より初回納入可能部数を示していただき、その後、事業者の準備ができ次第、不足分を随時納入していただくこととしています。 このことから、結果的に年間の応募部数が10%以上増減することはありますが、相互に協議の上、可能な範囲で対応しています。
4	新潟市8区を2割あるいは3割して複数代理店から無償提供を受け入れる考えはあるか。	現在のところ、分割して提供を受けることは考えていません。
5	事業者選定3か月後の2月下旬に第1弾の封筒納入では、期間が短すぎるのではないか。	No.3の回答にある通り、初回納入時に当初予定部数のすべてを1回で納入するのではなく、事業者選定後3か月以内に納入可能な部数を協議することになります。ただし、初回納入後に不足が生じた場合は、できる限り速やかに追加納入していただきたいと考えています。 なお、2月1日(木)に新封筒の使用を開始するため、初回納入は2月下旬ではなく、1月下旬になります。
6	封筒製作の一部を福祉事業所に請け負って頂く予定だが、新潟市では受け入れ可能か。	「窓口配布用広告掲載封筒仕様書」に合致する封筒であり、事業者の責任で業務を管理できれば、封筒制作の請負先は問いません。

平成28年1月～平成29年1月 窓口用封筒使用実績

別表

上段:A4サイズが折らずに入るもの
下段:A4サイズが2つ折りで入るもの

窓口名	使用実績
北区区民生活課	15,000
	3,000
早通連絡所	300
	200
北出張所	10,000
	1,500
南浜連絡所	0
	0
濁川連絡所	300
	200
東区区民生活課	45,000
	11,000
大形連絡所	500
	500
石山出張所	16,000
	5,700
山の下行政サービスコーナー	2,500
	300
中央区区民生活課	38,000
	17,000
入舟連絡所	300
	200
関屋行政サービスコーナー	0
	0
古町行政サービスコーナー	11,000
	6,000
東出張所	5,000
	2,000
南出張所	18,000
	4,300
江南区区民生活課	17,000
	6,000
曾野木連絡所	2,300
	700
両川連絡所	600
	200
大江山連絡所	1,600
	200
亀田行政サービスコーナー	1,300
	1,200
横越出張所	7,000
	1,200

窓口名	使用実績
秋葉区区民生活課	25,000
	8,000
新津行政サービスコーナー	0
	0
小須戸出張所	300
	200
南区区民生活課	16,000
	6,000
大通地域生活センター	0
	0
味方出張所	0
	0
月潟出張所	0
	0
西区区民生活課	39,000
	9,000
西出張所	11,000
	4,000
赤塚連絡所	0
	0
中野小屋連絡所	0
	0
黒埼出張所	11,000
	700
黒埼行政サービスコーナー	0
	0
西蒲区区民生活課	11,000
	5,000
岩室出張所	3,300
	1,500
西川出張所	4,800
	2,200
潟東出張所	2,500
	1,200
中之口出張所	1,500
	200

上段 合計	317,100
下段 合計	99,400

※現在、中央区区民生活課および古町行政サービスコーナーは、「窓口サービス課」となっている。